

## SR-S716C2 V13.02 変更内容一覧

### □機能追加

No.	項目	内容
1	ARP認証機能改善	LinuxやWindows Vista端末から送信されるSender IP addressに0.0.0.0が設定されているARPパケットを認証対象としないよう改善しました。

### □修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V10.00～V13.01	ether L3監視機能を使用したバックアップポートの稼働ポート切り替え後、別セグメントから本装置宛てに対するpingに応答しない場合がある。
2	V12.01～V13.01	リンクアグリゲーションを設定したポートから本装置を送信元にしたユニキャストアドレス宛てのパケットが送信されない場合がある
3	V13.00	ARP学習エントリ内の学習ポート番号情報が正しく更新されない場合がある。
4	V12.00～V13.01	同一隣接装置からポート番号が異なるLLDP隣接装置情報を複数受信しても、そのうちひとつだけしか保持されない。
5	V13.00～V13.01	ARPエントリのポート情報が変更契機で通信不可となる場合がある。
6	V13.00～V13.01	ARPリプライパケット内のSender MAC address がユニキャストアドレスでない場合に中継動作できない。またARP解決処理ごとにメモリーリークが発生し、最終的にシステムハングが発生する場合がある。